

認知症の人とのコミュニケーション「言葉がけ」の工夫と実践

日程

令和2年9月30日（水）（10:00～16:00）

対象者

介護福祉関係者
及び興味のある方 推奨職員：（初級～中級・介護職）

料金

会員（法人・個人）8,000円 ・ 一般10,000円

会場

振ウイリング横浜（横浜市港南区上大岡西1-6-1）
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」徒歩3分

《カリキュラム》

■コミュニケーションの本質と基本

■認知症の人は「非言語」に敏感？

■認知症の人の「隠された意思・願い」の声を
聴く「言葉がけ」

■「良い伝え手」「良い受け手」の条件

■「言葉がけ」の工夫

レクリエーション・機能訓練

送迎・外出場面

BPSDが出現している

■パーソン・センタード・ケアの基本



BPSDがあったり、コミュニケーションがとりづらくなっている認知症の方に対し、その意思を無視することのない適切な関わり方を実践することが、より良い介護につながります。

認知症の方にどう対応してよいか分からないで困っている皆様に最適です！

本セミナーでは、普段何気なく行っている「言葉がけ」の問題点を知り、正しい声の掛け方を学習することによって、認知症の方への適切な関わりを具体的に学びます。

【講師】

尾渡 順子

（介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、
認知症上級ケア専門家、介護予防指導士、介護教員資格）

医療法人中村会 介護老人保健施設あさひな 認知症介護レクリエーション実践研究会。
介護職として働く傍ら、レクや認知症、コミュニケーションに関する研修講師も務める。
2018年4月より現職。2014年ポートランドコミュニティカレッジにてアクティビティディレクター
資格取得。レクリエーションを通じ、多くの高齢者に「人と触れ合う喜び」を伝え、「介護技術としてのレクリエーション
援助」を広める一方、介護情報誌やメディアにおいて執筆などを手掛けている。
著書に「みんなで楽しめる高齢者の年中行事&レクリエーション（ナツメ社、2014）」「介護現場で使えるコミュニ
ケーション便利帖（翔泳社、2014）」「笑わせてなんぼのポジティブレクリエーション（日総研出版、2018）」「もう悩ま
ない！介護レク入門」（BAB ジャパン、2018）他、多数。

※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。

法人名

事業所名

会員種別

() 会員 () 個人会員 () 一般

個人会員番号

(公社) かながわ福祉サービス振興会 (教育事業課) 行

FAX: 045-671-0295

TEL: 045-210-0788

〒231-0023 横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

連絡先

〈住所〉 〒

-

(自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)

〈mail〉

@

〈電話〉

-

-

〈ファックス〉

-

-

法人サービス詳細

① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護
⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係 () ⑩ その他のサービス ()

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1. 会員(¥ 8,000) 2. 個人会員(¥ 8,000) 3. 一般(¥ 10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1. 会員(¥ 8,000) 2. 個人会員(¥ 8,000) 3. 一般(¥ 10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()	年	1. 会員(¥ 8,000) 2. 個人会員(¥ 8,000) 3. 一般(¥ 10,000)

連絡事項